

# 平成23年6月 鹿島市定例記者会見

日時 平成23年6月15日（水）

11時から

場所 市役所3階庁議室

## 1 開会

## 2 市からのお知らせ

### (1) 観光情報の提供

- ① 祐徳稲荷神社御田植祭
- ② 浜祇園祭
- ③ 第32回鹿島納涼花火大会
- ④ 納涼ふるさと七浦夏まつり・沖の島まいり

## 3 団体等からのお知らせ

### (1) 鹿島商工会議所

鹿島市プレミアム商品券発行事業について

## 4 記者との意見交換

## 5 閉会

次回は7月定例記者会見 7月15日（金）11時～ 市役所3階庁議室
---

問合せ・連絡先

総務部企画課（Tel 0954-63-2101） 三ヶ島、川原

# 平成 23 年 6 月 定例記者会見資料

産業部商工観光課

案件	祐徳稲荷神社御田植祭(イベント情報)
アピールポイント	「御田植歌」に合わせて、早乙女姿の巫女が田植えを行います。 普段は見る事が出来ない巫女の早乙女姿をぜひこの機会にご覧ください。
説明	<p>日時 6月16日(木) 10時～ 御本殿にて神事 10時40分頃 御斎田にてお田植え (早乙女姿の巫女8人が田植えを行います。)</p> <p>場所 祐徳稲荷神社 御斎田</p> <p>問合せ先 祐徳稲荷神社 電話番号 0954-62-2151</p>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 産業部商工観光課

氏名 山口洋

TEL 0954-63-3412

FAX 0954-63-2313

Mail kankou2@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 6 月 定例記者会見資料

産業部商工観光課

案件	浜祇園祭(イベント情報)
アピールポイント	<p>松岡神社と若宮神社(古枝地区大村方)間を「お下り」、「お上り」と称して神輿や提灯行列などが練り歩きます。大村方区の獅子舞や野島区の面浮立も見ることが出来ます。</p>
説明	<p>日時 7月13日(水) 19時30分頃出発          ・松岡神社から若宮神社へ「お下り」          ・大村方区の獅子舞の先導で神輿や提灯行列、野島区の面浮立が練り歩きます。</p> <p>7月15日(金) 14時30分頃出発          ・若宮神社から松岡神社へ「お上り」          ・大村方区の獅子舞の先導で神輿や提灯行列、野島区の面浮立が練り歩きます。</p> <p>場所 松岡神社～若宮神社</p> <p>問合せ先 松岡神社          電話番号 0954-62-4547</p>
別添資料	<p style="text-align: center;"><input type="checkbox"/>あり <input checked="" type="checkbox"/>なし</p>

## 本件に関する問合せ先

所属 産業部商工観光課

氏名 山口洋

TEL 0954-63-3412

FAX 0954-63-2313

Mail kankou2@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 6 月 定例記者会見資料

産業部商工観光課

案件	第32回鹿島納涼花火大会(イベント情報)
アピールポイント	<p>空中ナイアガラなど約2,500発の花火が彩ります。また、花火の打上げ前には会場の特設舞台で、浜小学校の和太鼓などの演奏もあります。</p>
説明	<p>日時 7月14日(木) 20時30分          ・18時～ 会場特設舞台でのイベント          ・20時30分 花火打上げ</p> <p>※雨天の場合は7月17日に延期</p> <p>場所 鹿島市浜町浜川河口・新浜大橋周辺</p> <p>問合せ先 浜公民館          電話番号 0954-62-2534          鹿島納涼花火大会実行委員会事務局          電話番号 0954-63-6130</p>
別添資料	<p><input type="checkbox"/>あり <input checked="" type="checkbox"/>なし</p>

## 本件に関する問合せ先

所属 産業部商工観光課

氏名 山口洋

TEL 0954-63-3412

FAX 0954-63-2313

Mail kankou2@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 6 月 定例記者会見資料

産業部商工観光課

案件	納涼ふるさと七浦夏まつり・沖の島まいり(イベント情報)
アピールポイント	<p>豊漁豊作を祈願するため、七浦地区の各集落から船が集まり、七浦海岸から約5km離れた有明海上の「沖の島」を目指します。旗や幟、無数の灯火で飾られた船上で笛や鉦、太鼓の浮立を囃している様は実に壮観です。</p> <p>また、沖の島まいりの日に合わせて、道の駅鹿島で七浦夏祭りがあり、面浮立や盆踊りが披露されます。</p>
説明	<p>名称 納涼ふるさと七浦夏まつり          日時 7月19日(火) 18時20分～          内容 ・保育園児による太鼓演奏          ・飯田面浮立の披露 など</p> <p>名称 沖の島まいり          日時 7月19日(火) 22時～          ・浮立の競演          ・22時30分頃「沖の島」に向けて出発</p> <p>場所 道の駅鹿島</p> <p>問合せ先 七浦公民館          電話番号 0954-62-8325</p>
別添資料	<input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし

## 本件に関する問合せ先

所属 産業部商工観光課

氏名 山口洋

TEL 0954-63-3412

FAX 0954-63-2313

Mail kankou2@city.saga-kashima.lg.jp

# 平成 23 年 6 月 定例記者会見資料

鹿島商工会議所

案件	鹿島市プレミアム商品券を発売します
アピールポイント	プレミアム商品券販売で、東日本震災後の自粛ムードを払拭し、消費の喚起を促すことによって地域経済の活性化を図り、またプレミアム商品券の発売による義援金を被災地の復旧、復興に充てる目的で、県内自治体で最初にプレミアム商品券を発売します。
説明	<p>鹿島商工会議所では、経済の活性化と消費の拡大を図るために総額1億1千万円のプレミアム商品券を販売します。</p> <p>商品券は「鹿島市プレミアム商品券」の名称で、佐賀きずなプロジェクト義援金付き商品券として実施します。</p> <p>事業実施概要</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○発行額 1億1千万円</li> <li>○券の概要 千円券11枚を1セットとして、1万円で販売 (その場合1セットにつき100円を義援金としてお願いします。)</li> <li>○販売及び利用期間 7月1日から9月30日まで</li> <li>○販売場所 鹿島商工会議所(7月1日からショッピングタウンピオでも販売)</li> <li>○販売制限 1人あたり5セット(5万5千円分)まで</li> <li>○使用の制限 大型店での使用は1セット5枚まで</li> <li>○換金 毎週月曜日商工会議所で換金。換金手数料を1%徴収し、それを義援金として寄付します。</li> </ul>
別添資料	<input checked="" type="checkbox"/> あり <span style="margin-left: 200px;"><input type="checkbox"/>なし</span>

## 本件に関する問合せ先

所属 鹿島商工会議所

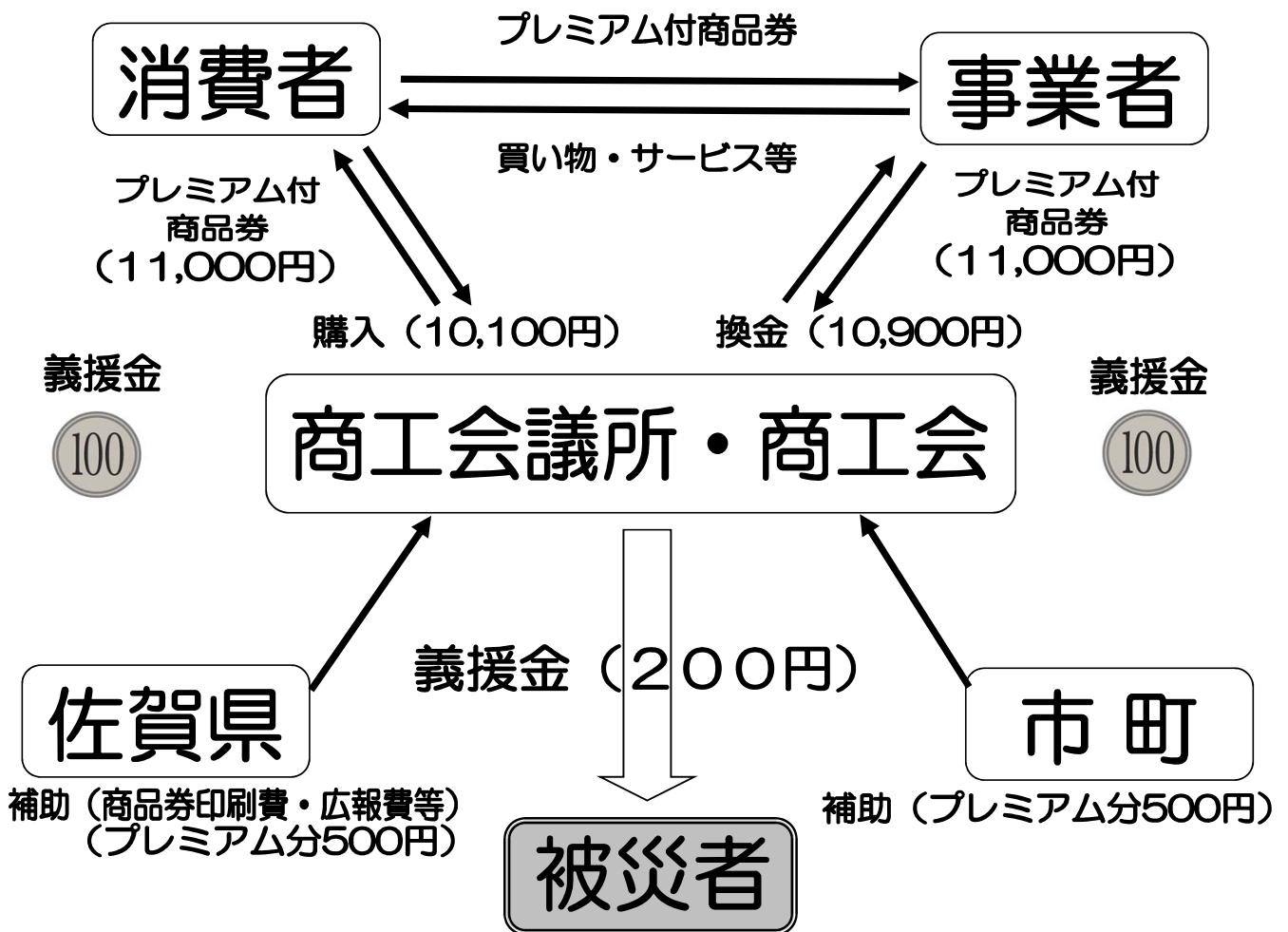
氏名 担当者○御厨秀人

TEL 必須入力 0954-63-3231

FAX 必須入力 0954-63-3235

Mail 必須入力 tashiro@kashima-cci.or.jp

# 佐賀きずなプロジェクト 義援金付きプレミアム商品券 発行事業スキーム図





見本



見本





# 鹿島と囲碁 全国囲碁サミットに参加(2011年)

## 全国囲碁サミットへの参加宣言

私たちのふるさと佐賀県鹿島市は、のちに「碁聖寛蓮」と呼ばれ、日本の囲碁のルールを確立した橘良利(たちばなのよしとし)の生誕の地であることから、「囲碁発祥の地」といえる土地であることを内外に発信してきた歴史を持つところです。

私たちは、これまでも、このふるさとの偉大な先人の遺徳を偲び、功績に学びながら、九州・山口におけるアマチュア囲碁界の最高峰「祐徳本因坊戦」を開催してきており、今回、第60回の記念大会を迎えることになりました。

そもそも、囲碁は、豊かな発想力、深い思考力、強い忍耐力を養うことができるなど、教育的効果が高く、また、医学的にも、脳が著しく活性化することが確認されており、医療や福祉の面からも大きな注目を集めております。

私たちは、60回という節目の年にあたり、今後さらに、地域から囲碁文化の振興を図り、さらに、ふるさとの伝統文化を新たな地域づくりにつなげていくことを決意いたしました。

言うまでもなく地域の発展の基礎は、人づくりにあり、多くの子ども達が囲碁に親しめる環境を整えるとともに、中高年層への普及の輪を広げてまいります。

また、同じ囲碁文化と地域づくりの理念を共有する自治体や関係団体との連携、協力関係を構築してまいります。

私たち鹿島市民は、以上のことを確認し、このたび「全国囲碁サミット」への参加を宣言いたします。

平成23年6月3日

佐賀県 鹿島市長

樋口 久俊